

二十歳の誓い

私には幼い頃から抱いている夢があります。それは朝ドラのヒロインになることです。小学三年生から朝ドラを見続けてきましたが、特にカーネーションの尾野真知子さんの迫力ある演技を見て「凄い！」と感動したのを覚えています。そして小学校の卒業式で「女優になりたい」と大声で叫びました。7年経った今も女優になりたい夢は変わっていません。

小さい頃から人前に立つのが好きで、中学3年の時には生徒会副会長として行事などを取りまとめていました。しかし高校になってからは勉強や部活に明け暮れて次第に人前で話をするのが少なくなりました。

私は1年間浪人生活を経験しました。でもこの浪人生活は自分自身と向き合った最も意味のある一年となりました。目の前の勉強、進路そればかり気にして、自分の好きなこと、したいことから離れていたことに気づいたのです。私の好きなことはものをクリエイトすること。女優になりたい夢にも通じるところがあります。自分の作品を作ったり、表現することに興味があるという昔からのチャレンジ精神を思い出したのです。先生からは美術系は無謀だと言われましたが、自分で決めた道は絶対に譲らないと腹を括り、進路を理系から美術系に変更し受験をやり遂げました。

大学に入学し、自分の周りはほとんど年下であまり馴染めていません。そんな自分を情けなく感じ今回二十歳の誓いにチャレンジしようと決めました。積極的に何でも挑戦する気持ちは私を強くしてくれますし、そこで沢山の人の出会うことができ、自分のレベルが上がっているなって感じるができます。

「朝ドラのヒロインになること」それももちろん諦めたわけではありません。人生は一度きり、後悔はしたくありません。

自分の納得いく生き方をして周りの人にポジティブなパワーを与えられる人間になりたい。このことを私の二十歳の誓いとさせていただきます。

令和4年1月10日 新成人代表 芝本 登萌